

[2021]九州大学情報統括本部年報 : 2021年度

<https://hdl.handle.net/2324/4844360>

出版情報 : 九州大学情報統括本部年報. 2021, pp.1-, 2022-10-01. Information Infrastructure Initiative, Kyushu University

バージョン :

権利関係 :



第15章 情報共有基盤事業室

15.1 全学基本メールサービスに関する事項

(1) 職員・学生向けメールサービスの提供

2018年12月にMicrosoft Office 365のExchange Onlineに移行後、現在まで継続して基本的な電子メール機能を提供した。サービス内容はExchange Onlineに準ずる。

➤ メールボックス容量：100GB、保存日数：制限なし、サービス：ウェブメール・SMTP・POP・IMAP・Exchange、その他：迷惑メールフィルタ

Exchange Onlineの基本認証が2022年10月1日に廃止となることがMicrosoftからアナウンスされた。本学ではIMAP/POP/SMTPでのアプリ利用を案内していたことから利用者影響があるため、先進認証への移行手順マニュアルの作成、メールアプリ設定マニュアルの先進認証対応を行い、2021年11月に全学一斉通知を実施した。2022年2月には、移行が完了していない利用者に対し追加の通知を実施した。

(2) 英字氏名に基づく別名アドレス

基本メールアドレスは、職員は英字氏名とSSO-KIDから、学生は英字氏名と乱数から自動生成している。利便性を考慮し、利用者が姓・名・ミドルネームの英字およびそのイニシャルに基づく別名アドレスを選択して利用できるようにしている。2022年3月末の時点で516名（職員98学生418）が設定して利用している。

(3) 送信アドレス変更用SMTP送信サーバ

Exchange Onlineは利用者でメールの送信アドレスを自由に変更できない仕様のため、業務上の必要性や別名アドレスの利用などで送信アドレスを全学基本メールアドレスから変更したい利用者用に、SMTP認証付きのメール送信サーバを独自に運用し提供している。

(4) 全学基本メール 組織利用サービス

学内の学部・学科・研究室などのkyushu-u.ac.jpサブドメイン(以下組織ドメイン)の電子メールを、全学基本メールのExchange Onlineを用いて運用できるサービスを提供している。2022年3月末時点で22ドメイン(うち1つは100サブドメイン)が運用している。

(5) 利用者サポート

2021年9月中旬より、Microsoft Formsの問い合わせフォームとチケットシステムによるユーザサポート体制に移行し、メールによる問い合わせもチケットシステムでの対応とした。電話による相談窓口も引き続き提供している。

(6) 生涯メールアドレスサービスの迷惑メール対策への協力

九州大学生涯メールアドレスサービス(<https://kyudai.jp/>)のメールをExchange Online経由にすることにより迷惑メール対策のコスト削減に協力することとなった。2020年1月末より試行運用し、問題がなかったため2020年度から本運用開始とした。なお管理上の都合から全学基本メールのテナントとは別の専用テナントとし、本事業室で専用テナントの管理を有償で請け負っている。

15.2 学内への連絡機能に関する事項

一斉同報および応答確認機能の提供

全学基本メールの宛先に定型連絡文を送付する一斉同報システムを事務連絡および緊急連絡のために提供した。応答確認機能については、総務部総務課で安否確認システムの商用サービスへ移行した。また、一斉同報部分については 2019 年度より新システムで運用している。

15.3 ファイル共有システムに関する事項

(1) 全学ファイル共有システム (<https://share.iii.kyushu-u.ac.jp/>)

全学基本メールでは、メールの添付ファイルを削減できるようにするため、またメールに機密性の高いファイルを直接添付してやり取りする必要がないようにするため、ウェブ経由でファイルを共有するシステムを運用している。本システムは SSO-KID を持つ学生と職員が利用可能である。容量は一人 1GB、保存日数制限 90 日で運用している。(参考資料 1)

(2) 職員用ファイル共有システム (<https://archive.iii.kyushu-u.ac.jp/>)

重要なファイルおよびデータを長期保存するために、前述のファイル共有システムとは別に、職員専用のファイル共有システムを AWS 上のサーバで提供している。容量は一人 20GB で保存日数の制限は無い。また容量が不足する利用者のため有償サービス(容量 100GB、月額料金 1,000 円)を提供している。(参考資料 1)

本システムは保存容量の増大により仮想サーバの維持費用が高くなってきているが、保守性等を考慮しクラウドでの運用を維持することとした。サーバで使用している Amazon Linux の標準サポートが 2020 年 12 月で終了しメンテナンスサポートとなっていること、COVID-19 による在宅勤務の影響で利用が急増し総容量やサーバ性能が不足してきたこと、事業室内での保守対応が困難になっていることから、10 月に業者への委託による AWS 上での新サーバへの移行と、保守体制の見直しを実施した。新サーバではストレージ容量をより柔軟な構成とした。また、ストレージ自体の暗号化機能に加えて、Proself 内蔵の暗号化機能を併用し、不正アクセスを受けた際にも保存ファイルの内容が漏洩しない対策を追加した。

15.4 Microsoft 365 利用者のアカウント管理に関する事項

(1) 全構成員のアカウント管理

職員、学生、名誉教授、申請者への Microsoft 365 のアカウント発行(管理)を行った。(参考資料 2)

※Microsoft 365 Apps のライセンスは、SSO-KID が「a」から始まる SSO-KID 申請者(名誉教授を除く)は、対象外。

Microsoft 包括契約(EES)の Azure AD Premium の機能(動的グループにライセンスを割り当てる)を用いて、ID 管理システム(IDM)との連携により、Microsoft 365 の利用者ライセンスの割り当てを自動処理化している。

(2) 窓口業務

相談窓口にて、利用者からの質問や相談を受付けた。(参考資料 3)

(3) アカウント連携システム等

2020 年 9 月にリプレイスした Microsoft 365 アカウント連携システムおよび AD アカウントライフサイクル処理システムについて、以下の対応を行なった。

- ・ 定期的なシステム保守作業を実施し、安定的なサービスを提供した。
- ・ システムの不適合（メールアドレスで認証できる設定が有効、脆弱性がある unnecessary Windows サービス）の是正を実施した。（5 月）
- ・ Exchange Online の基本認証が 2022 年 10 月 1 日に廃止となるため、AD アカウントライフサイクル処理システムの改修が必要となる。そのシステム改修のための仕様を検討し、間接経費を要求した。（2 月）
- ・ システムのステージング環境を整備した。（11 月）

(4) 多要素認証 (Multi-Factor Authentication)

2021 年より、Azure AD Premium P2 の条件付きアクセス機能を活用して利用者が希望するタイミングで MFA の登録と利用を開始できる MFA 利用の仕組みを内製し、本学構成員に提供している。

15.5 Microsoft 365 の機能活用に関する事項

Microsoft 365 の機能活用に向けた整備、検証、運用、および広報活動

(1) Microsoft 365 各種アプリケーションサービス

Microsoft 365 Apps , OneDrive for Business , Teams , Azure Information Protection, SharePoint Online, 他の運用を行なった。

Teams 利用の利便性向上を目的に、教職員（直接雇用）間でのユーザー検索を可能にするために、アドレス帳ポリシーの構成を変更した。（4 月）

(2) Microsoft 365 利用者ポータルサイトの更新

掲載情報を更新・追加した。（随時）

(3) Microsoft 365 の暗号化機能 (Azure Information Protection (Azure RMS))

本学テナントの構成を新仕様に移行し、新たなラベル構成へと切り替えた。これにより、PDF ファイルに対して Azure RMS による認証付き暗号化が可能となった。（4 月）

15.6 Webex 運用に関する事項

2021 年 8 月に Webex の運用を教育基盤事業室から引継ぎ、全学の教職員に対して申請ベースで会議開催権限を持つアカウントを発行し、Webex Meetings を中心とする Webex の利用環境を提供した。

2022 年 3 月に 2021 年度内に会議開催実績のないアカウントを対象として削除・整理を行い、2022 年 3 月末時点でアカウント数は 488 となった。

参考資料1 ファイル共有システム利用統計（2021年4月～2022年3月）

(1) 全学ファイル共有システム(<https://share.iii.kyushu-u.ac.jp/>)

月	利用者	延べ利用者	ダウンロード		アップロード		受取フォルダ		ディスク	
			回数	量(MB)	回数	量(MB)	作成数	upload数	使用量(MB)	使用率
4	2,050	7,708	165,920	664,904	91,166	165,748	124	7,564	552,254	34%
5	2,017	7,309	138,115	637,078	98,094	164,123	149	10,908	504,955	31%
6	2,201	8,259	135,118	876,231	62,748	183,411	181	5,983	497,286	31%
7	1,973	7,231	215,877	774,493	125,112	201,683	144	5,206	516,489	32%
8	1,759	6,040	169,634	405,700	81,885	150,891	115	4,612	508,555	31%
9	1,807	6,564	87,146	330,258	54,112	164,450	136	2,156	503,010	31%
10	1,955	7,303	103,940	474,862	68,748	193,209	123	4,927	508,641	31%
11	1,920	7,089	86,871	480,931	43,473	196,990	145	3,349	511,332	32%
12	1,944	7,079	119,820	496,268	74,759	188,082	154	4,166	514,009	32%
1	2,086	7,658	111,094	544,430	64,902	212,429	147	4,104	527,910	33%
2	2,166	8,246	134,941	515,017	76,609	245,538	167	7,640	543,324	33%
3	1,935	7,881	129,454	483,347	76,183	223,534	97	3,438	559,804	34%

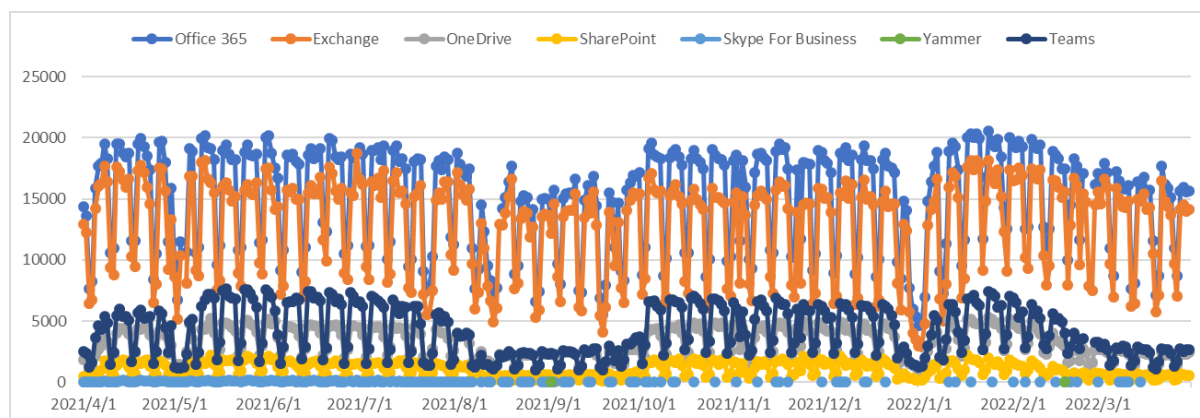
(2) 職員用ファイル共有システム (<https://archive.iii.kyushu-u.ac.jp/>)

月	利用者	延べ利用者	ダウンロード		アップロード		受取フォルダ		ディスク	
			回数	量(MB)	回数	量(MB)	作成数	upload数	使用量(MB)	使用率
4	3,202	25,049	2,006,923	4,868,209	402,258	1,273,871	483	9,919	10,467,531	87%
5	3,215	23,756	1,518,144	3,966,600	454,914	1,172,276	454	14,371	10,738,992	89%
6	3,293	26,972	1,670,844	4,160,203	462,683	1,416,685	534	9,703	10,732,975	89%
7	3,236	25,229	1,631,552	3,952,056	427,313	1,206,268	435	11,196	11,002,052	92%
8	3,247	24,495	1,506,047	3,295,950	558,211	1,114,721	392	9,684	11,289,189	94%
9	3,221	25,056	1,456,398	3,227,326	816,094	1,458,293	372	8,727	11,495,722	96%
10	3,292	25,700	1,793,544	4,739,244	605,060	1,546,345	424	9,086		
11	3,206	24,232	1,694,955	4,209,604	271,410	1,272,420	427	10,184		
12	3,213	23,734	1,391,513	4,089,759	442,044	1,373,165	437	149,627		
1	3,331	24,267	1,497,719	3,454,733	369,295	1,196,110	506	12,821		
2	3,399	25,351	1,378,727	3,723,445	423,581	1,809,798	609	15,244		
3	3,471	28,145	1,993,490	4,049,151	488,854	1,756,400	483	24,285		

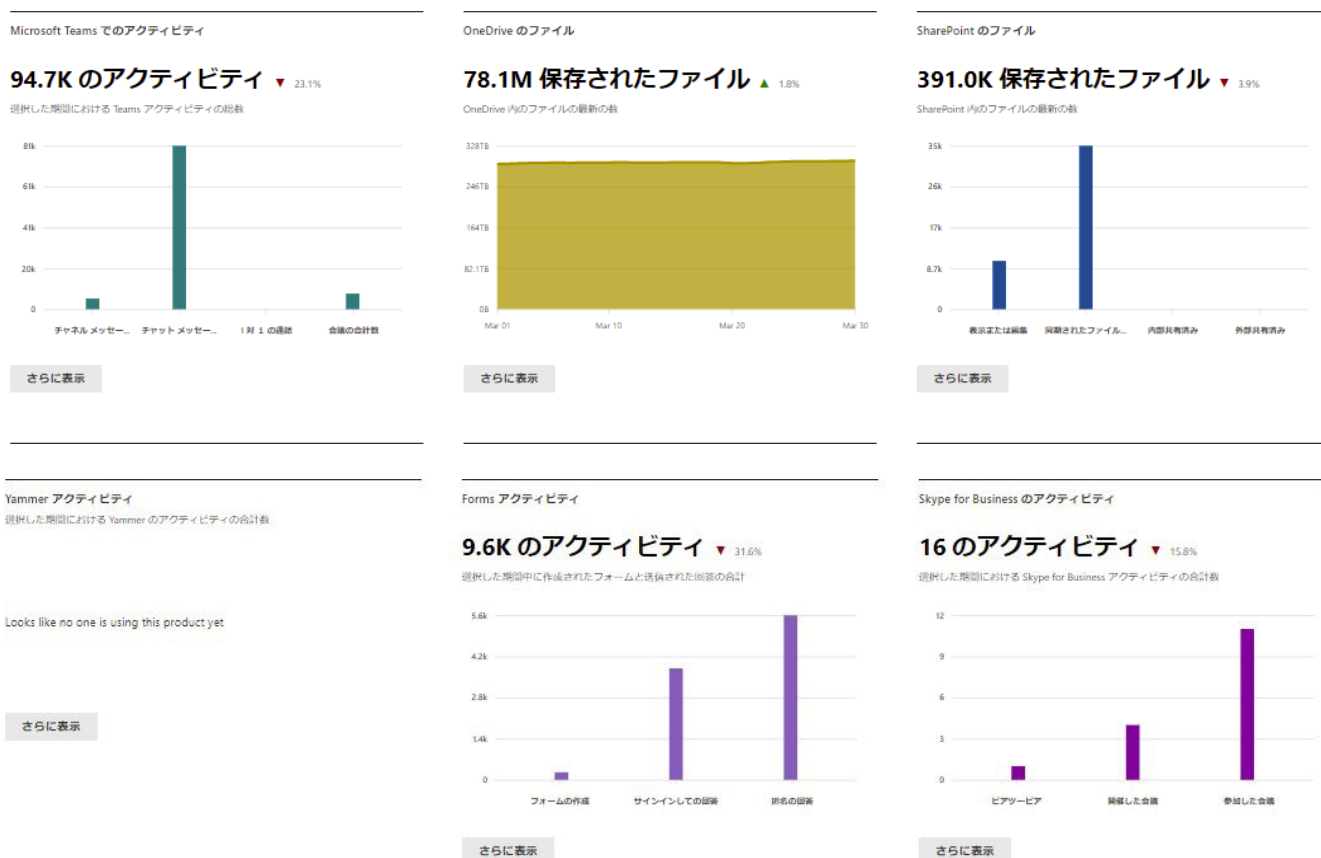
註：2022年10月のサーバ移行後技術的な制約によりディスク使用量が欠落している

参考資料 2 Office 365 利用状況 (2021 年 4 月～2022 年 3 月)

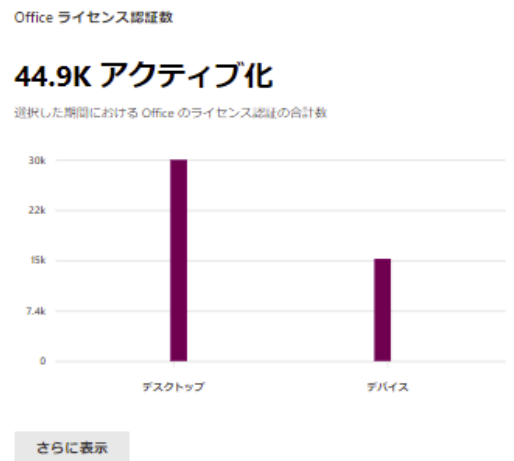
(1) Office 365 アクティブユーザ数



(2) Office 365 アプリケーションの利用状況 (2022 年 4 月 4 日現在)



(3) Office (Microsoft 365 for enterprise) のライセンス認証数 (2022年4月4日現在)



参考資料3 利用者窓口への問合せ件数（2021年4月～2022年3月）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
Office 365 サインイン	12	4	8	5	7	2	5	5	6	2	3	13	72
OneDrive	2	4	7	1	5	3	4	3	1	1	4	3	38
ProPlus	5	2	5	2	5	2	0	2	0	1	1	0	21
SharePoint	6	3	7	4	4	3	4	1	0	1	7	5	45
Skype for Business	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	3
Teams	18	14	9	10	7	10	11	5	2	4	3	3	96
計	49	35	43	28	35	26	44	25	18	29	30	43	405